

# 次期総合戦略 基本目標・重点プロジェクト策定の考え方

基本構想（将来像・基本方針）  
 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市

総合戦略基本目標  
 ①子育ての希望がかなう  
 ②人がつながり活躍し、暮らしの魅力が高まる住宅都市

【現戦略の基本目標】  
 ①安全・安心で良好な住宅地としての  
 魅力を高め継承する  
 ②若い世代の子育ての希望をかなえる

[強み]  
 30歳代以降は幅広い年代で転入超過  
 定住意向 81.8%

[弱み]  
 20歳代は進学・就職を機に東京へ流出  
 移住先としての不安項目の1位は  
 「近所づきあい・人間関係」

H31年度行政評価委員会での総合戦略への指摘事項  
 ・ 景観まちづくりのビジョン一点から線、そして面への展開  
 ・ まちづくりを支える人づくり  
 ・ 子育て支援と女性活躍推進による持続可能な地域づくり

市民アンケートで重要かつ満足度が低め  
 子育て、防災、商業活性化、交通マナー  
 市民ワークショップ・団体インタビューでの意見  
 ・ 人々のつながりを作るきっかけづくり  
 ・ 世代をこえたコミュニティづくり、世代間交流  
 ・ 回遊性を高め、まちの魅力を発信

現総合戦略の方向性は踏襲しつつ、“強み”を活かし  
 “弱み”を克服する3つの重点プロジェクトを策定する。

子育て施策  
 の充実

地域に適した  
 面的な取組

多様な主体の  
 活躍推進